

健康経営宣言

K-BIT 「健康経営」の取り組み

1. 健康経営宣言

株式会社K-BITの最大の財産は、社員であり、その心身の壮健性が企業競争力の源泉です。
当社では、個々人が持てる力を十二分に発揮して、明るく元気に生き活きと仕事ができる職場環境整備と社員の心身の健康づくりを土台に据えた「健康経営」を積極的に推進します。

代表取締役社長 前垣内 徹

2. 健康経営の基本方針

当社は、健康経営の取組を通じて、当社の企業競争力の源泉たる社員の心身の壮健性の確保を図ります。
当社は、社員に対して、心身共に健康な状態で働くことができる環境を整備し、又はその機会を提供することにより、社員の業務におけるパフォーマンスの向上、延いては私生活を含む生活全体の充実を期待します。
また、そうした生活全体の充実につながる魅力的な職場を実現することで、人材の定着や採用力の向上を図ります。

3. 健康経営推進の具体的施策

「健康経営」を推進するにあたり、安全衛生委員会メンバーをベースとした「健康づくり推進委員会」を組織し、「K-BITウェルネスチャレンジ」のスローガンの元、下記の施策を展開していきます。

- ①ワークライフバランスの実現に向けてテレワークの有効活用と社給携帯100%配布で効率的な働き方を実現
- ②全社員配布のウェアラブルデバイス(スマートウォッチ)活用にてバイタルサインチェック(体温・心拍・血圧・睡眠等)
- ③健康イベント開催による社員の健康意識の向上と社員交流活動
- ④「ストレスチェック」「健康・心の天気図チェック」結果を反映した各種改善施策の推進
- ⑤「健康経営優良法人」申請と認定取得

4. 組織体制

「健康経営」を推進するため、経営層のリーダーシップのもと、企業横断的な推進組織である「健康づくり推進委員会」、
「健康保険組合」及び産業医の連携を軸とした体制を構築しています。

